

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	無期限（2018年9月4日設定）	
運用方針	<p>円建ての外国投資信託であるグローバル・ダイバーシファイド・ファンド（モデレート）の投資信託証券への投資を通じて、主として日本を含む世界各国の株式、債券および不動産投資信託証券に投資を行います。なお、証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券への投資も行います。</p> <p>円建ての外国投資信託への投資は高位を維持することを基本とします。</p> <p>実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。ただし、投資する外国投資信託において外貨建資産に対して為替ヘッジを行い、国内資産の代替とすることがあります。</p>	
主要運用対象	わたしの未来設計<成長重視型> (分配抑制コース)	グローバル・ダイバーシファイド・ファンド（モデレート）およびマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券を主要投資対象とします。
	グローバル・ダイバーシファイド・ファンド（モデレート）	日本を含む世界各国の株式、債券およびリートを投資対象とする上場投資信託証券を主要投資対象とします。
	マネー・マーケット・マザーファンド	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	投資信託証券への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	
	分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

わたしの未来設計<成長重視型> (分配抑制コース)

第2期（決算日：2019年7月16日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、お手持ちの「わたしの未来設計<成長重視型> (分配抑制コース)」は、去る7月16日に第2期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			債組入比率	債券先物比率	投資信託組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み	騰落率				
(設定日)	円	円	%	%	%	%	百万円
2018年9月4日	10,000	—	—	—	—	—	563
1期(2019年1月15日)	9,442	0	△5.6	—	—	99.7	1,150
2期(2019年7月16日)	10,118	0	7.2	—	—	98.8	1,511

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		債組入比率	債券先物比率	投資信託組入比率
	騰落率	騰落率			
(期首)	円	%	%	%	%
2019年1月15日	9,442	—	—	—	99.7
1月末	9,639	2.1	—	—	98.4
2月末	9,915	5.0	—	—	99.6
3月末	9,969	5.6	—	—	99.1
4月末	10,078	6.7	—	—	98.4
5月末	9,857	4.4	—	—	98.4
6月末	9,999	5.9	—	—	98.4
(期末)					
2019年7月16日	10,118	7.2	—	—	98.8

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

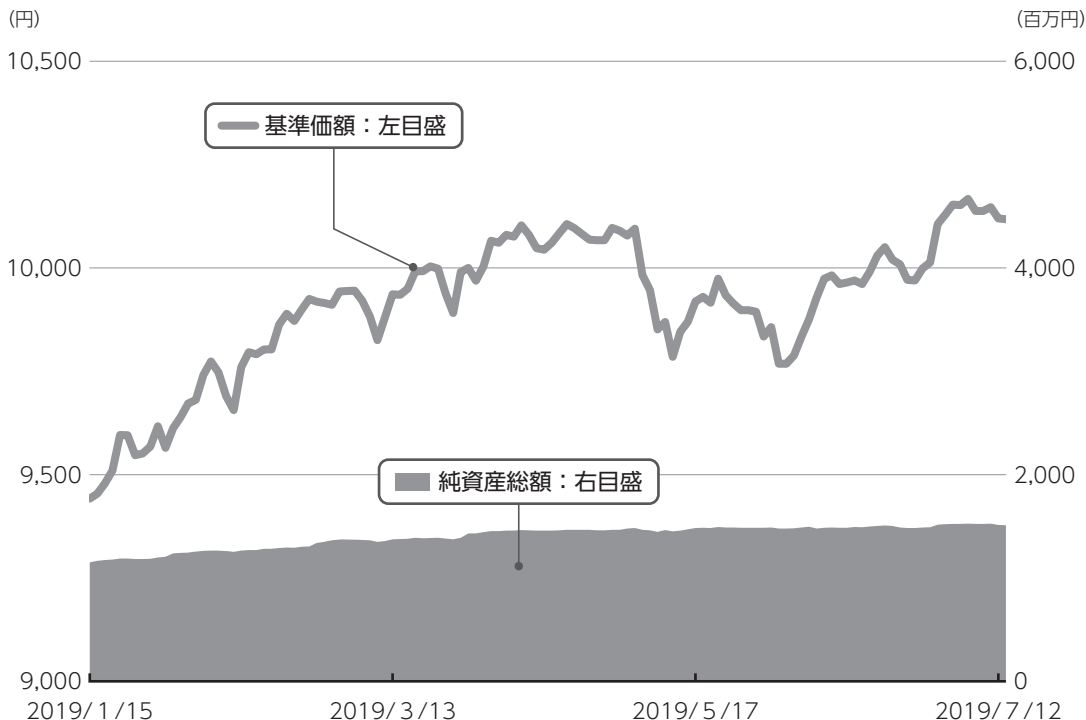
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第2期：2019年1月16日～2019年7月16日

当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第2期首	9,442円
第2期末	10,118円
既払分配金	0円
騰落率	7.2%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ7.2%の上昇となりました。

▶ 基準価額の変動要因

上昇要因

先進国株式や国内債券（ヘッジ付「先進国債券」を含む）などの上昇が基準価額のプラスに寄与しました。

第2期：2019年1月16日～2019年7月16日

投資環境について

【株式】

日本を含む先進国および新興国の株式市況は、上昇しました。

主要国の中央銀行がハト派姿勢を示したことなどを背景に、いずれの市場も上昇しました。

【債券】

日本を含む先進国および新興国の債券利回りは、低下しました。

海外先進国では、主要国の中央銀行がハト派姿勢を示したことなどを背景に低下しました。日本や新興国では、海外先進国の長期金利低下を背景に低下しました。

【リート】

日本を含む先進国のリート市況は、上昇しました。

世界的な国債利回りの低下などを背景に上昇しました。

【為替】

為替市場では、米ドル、ユーロともに円に対して下落しました。

株式市場の上昇を背景とする投資家のリスク回避姿勢の後退などが対円での上昇要因となった一方、日本に比べて米国およびドイツなどの欧州各国の金利が相対的に大きく低下したことなどが対円での下落要因となり、米ドル、ユーロともに対円で下落しました。

【国内短期金融市場】

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

当期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、2019年7月16日のコール・レートは-0.072%となりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ わたしの未来設計＜成長重視型＞ （分配抑制コース）

円建ての外国投資信託であるグローバル・ダイバーシファイド・ファンド（モデルート）を通じて、日本を含む世界各国の株式、債券およびリートに投資を行い、利子・配当収益の確保ならびに値上がり益の獲得をめざした運用を行いました。

た。また、マネー・マーケット・マザーファンドへの投資も行いました。

（ご参考）

■資産構成

資産	組入比率					
	2019年1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末
国内株式	25.6%	23.3%	23.1%	22.9%	20.4%	20.3%
先進国株式	32.1%	32.5%	32.7%	32.9%	33.6%	33.8%
新興国株式	3.1%	2.6%	2.4%	2.4%	1.1%	1.1%
国内債券	22.7%	25.9%	25.9%	26.3%	26.4%	26.1%
先進国債券	4.1%	3.1%	3.1%	3.2%	3.7%	3.6%
新興国債券	1.8%	2.2%	2.1%	2.1%	5.1%	5.0%
国内リート	4.7%	4.9%	5.2%	5.0%	5.8%	5.6%
先進国リート	3.8%	3.6%	3.6%	3.4%	2.4%	2.3%

- ・グローバル・ダイバーシファイド・ファンド（モデレート）に関する資料（評価対象日基準：当ファンドへの実質的な反映日）を基に作成しています。
- ・比率は投資先ファンドの純資産総額に対する割合です。
- ・資産構成の「国内債券」には、為替ヘッジを行った「先進国債券」を含みます。

▶ グローバル・ダイバーシファイド・ファンド（モデレート）

主として「国内株式」、「国内債券」、「国内リート」、「先進国株式」、「先進国債券」、「先進国リート」、「新興国株式」、「新興国債券」の8資産（以下「8資産」ということがあります。）に分散投資を行いました。なお、国内債券の代替とした先進国債券に対して為替ヘッジを行いました。

最適と判断する基本資産配分比率に基づき、運用を行いました。また、基準価額の大幅な下落を抑えることをめざしました。基本資産配分比率の見直しは、原則として年4回行い、定量・定性の評価等を勘案し、8資産についてそれぞれの期待リターンとリスクを推計したうえで、目標リスク水準（年率標準偏差10%）において最も期待リターンが高くなると期待される8資産の組合せとして決定しま

した。

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 投資顧問部からのアドバイスを受けた、三菱UFJアセット・マネジメント（UK）が運用を行いました。

2019年1月31日と5月7日に原則年4回を予定している基本資産配分比率の見直しを行い、共通して国内債券（ヘッジ付「先進国債券」を含む）などを引き上げた一方、国内株式などを引き下げました。なお、市場環境の急変時と判断した場合は不定期に基本資産配分比率を変更しますが、当期では不定期の変更は実施しませんでした。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド コール・ローン等短期金融商品を活用し、 利子等収益の確保をめざした運用を行いました。

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第2期
	2019年1月16日～2019年7月16日
当期分配金（対基準価額比率）	－（－％）
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	451

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

▶ わたしの未来設計＜成長重視型＞ （分配抑制コース）

引き続き、円建ての外国投資信託であるグローバル・ダイバーシファイド・ファンド（モデレート）に投資を行います。また、マネー・マーケット・マザーファンドへの投資も行います。

▶ グローバル・ダイバーシファイド・ ファンド（モデレート）

引き続き、適切な基本資産配分比率の管理を通じて、目標リスク水準（年率標準偏差10%）を目指した運用を行う方針です。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド

物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かないと思われます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローンおよびCP現先取引などへの投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2019年1月16日～2019年7月16日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	35	0.353	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(12)	(0.119)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(22)	(0.221)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.014)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.001	(b) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.001)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	35	0.354	

期中の平均基準価額は、9,914円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

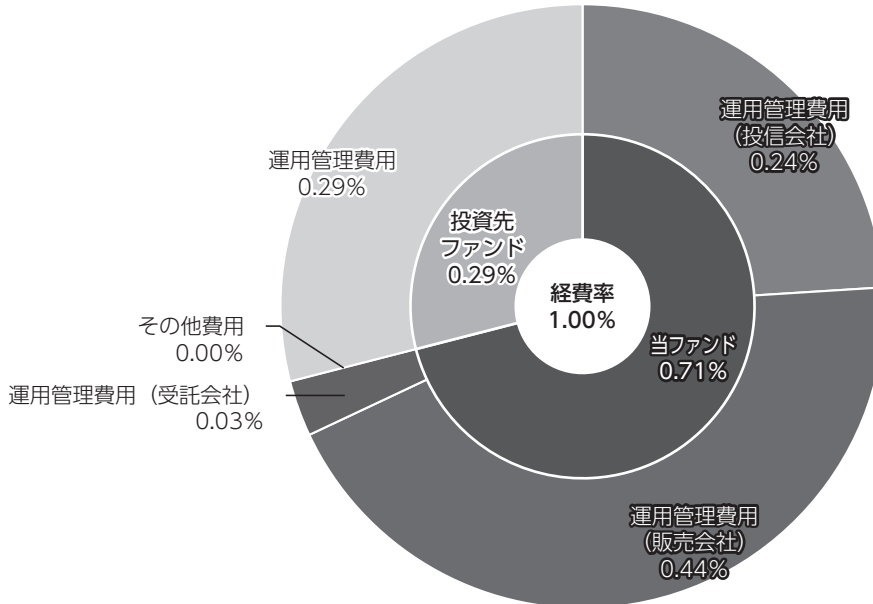
(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**経費率（年率）は1.00%**です。



経費率 (①+②)	(%)	1.00
①当ファンドの費用の比率	(%)	0.71
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.29

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、前記には含まれておりません。

○売買及び取引の状況

(2019年1月16日～2019年7月16日)

投資信託証券

銘	柄	買		付	
		口数	金額	口数	金額
国内	グローバル・ダイバーシファイド・ファンド (モデレート)	千口	千円	千口	千円
		35	337,584	4	44,000

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2019年1月16日～2019年7月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2019年7月16日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)			
		口数	口数	評価額	比率
		千口	千口	千円	%
	グローバル・ダイバーシファイド・ファンド (モデレート)	123	154	1,494,346	98.8
	合計	123	154	1,494,346	98.8

(注) 比率はわたしの未来設計<成長重視型> (分配抑制コース) の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)		
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
	マネー・マーケット・マザーファンド	9	9	9

○投資信託財産の構成

(2019年7月16日現在)

項	目	当期末	
		評価額	比率
		千円	%
	投資信託受益証券	1,494,346	97.8
	マネー・マーケット・マザーファンド	9	0.0
	コール・ローン等、その他	33,172	2.2
	投資信託財産総額	1,527,527	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2019年7月16日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,527,527,897
コール・ローン等	33,171,076
投資信託受益証券(評価額)	1,494,346,822
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	9,999
(B) 負債	15,629,954
未払解約金	10,649,718
未払信託報酬	4,960,468
未払利息	71
その他未払費用	19,697
(C) 純資産総額(A-B)	1,511,897,943
元本	1,494,221,638
次期繰越損益金	17,676,305
(D) 受益権総口数	1,494,221,638口
1万円当たり基準価額(C/D)	10,118円

<注記事項>

- ①期首元本額 1,218,474,613円
 期中追加設定元本額 354,265,633円
 期中一部解約元本額 78,518,608円
 また、1口当たり純資産額は、期末10,118円です。

②分配金の計算過程

項 目	2019年1月16日～ 2019年7月16日
費用控除後の配当等収益額	38,284,132円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円
収益調整金額	10,014,737円
分配準備積立金額	19,126,195円
当ファンドの分配対象収益額	67,425,064円
1万円当たり収益分配対象額	451円
1万円当たり分配金額	－円
収益分配金金額	－円

○損益の状況（2019年1月16日～2019年7月16日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	40,478,891
受取配当金	40,486,914
受取利息	6
支払利息	△ 8,029
(B) 有価証券売買損益	51,364,302
売買益	53,587,312
売買損	△ 2,223,010
(C) 信託報酬等	△ 4,980,165
(D) 当期損益金(A+B+C)	86,863,028
(E) 前期繰越損益金	△53,058,460
(F) 追加信託差損益金	△16,128,263
(配当等相当額)	(10,014,737)
(売買損益相当額)	(△26,143,000)
(G) 計(D+E+F)	17,676,305
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	17,676,305
追加信託差損益金	△16,128,263
(配当等相当額)	(10,014,737)
(売買損益相当額)	(△26,143,000)
分配準備積立金	57,410,327
繰越損益金	△23,605,759

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お知らせ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。）の税率が適用されます。

＜参考＞投資する投資信託証券およびその概要

ファンド名	グローバル・ダイバーシファイド・ファンド（モデレート）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ・上場投資信託証券への投資を通じて、主として日本を含む世界各国の株式、債券およびリートに投資を行い、利子・配当収益の確保ならびに値上がり益の獲得をめざして運用を行います。 ・目標リスク水準は年率標準偏差10%とし、目標リスクあたりの期待リターンが最も高くなると想定される組み合わせになるよう資産配分比率を決定します。 ・市場環境の急変時と判断した場合には、比較的リスクの低い資産への投資比率を一時的に高める運用を行います。 ・円建て以外の債券に対して為替ヘッジを行い、円建債券の代替とする場合があります。
主要運用対象	日本を含む世界各国の株式、債券およびリートを投資対象とする上場投資信託証券を主要投資対象とします。
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・投資信託証券への投資割合に制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
決算日	毎年9月30日
分配方針	原則として隔月分配を行う方針です。

グローバル・ダイバーシファイド・ファンド（モデレート）

「グローバル・ダイバーシファイド・ファンド（モデレート）」は、現時点で入手し得る直近の決算データが存在しないため、開示すべき情報はありません。

マネー・マーケット・マザーファンド

《第29期》決算日2019年5月20日

[計算期間：2018年11月21日～2019年5月20日]

「マネー・マーケット・マザーファンド」は、5月20日に第29期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第29期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の短期公社債等を中心に投資し、利子等収益の確保を図ります。なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主要運用対象	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準 円	価額		債組 入比	券率 %	債先 物比	券率 %	純資 産額
		騰落	中率					
25期(2017年5月22日)	10,184		0.0		—		—	百万円 1,681
26期(2017年11月20日)	10,184		0.0		—		—	1,266
27期(2018年5月21日)	10,184		0.0		—		—	1,269
28期(2018年11月20日)	10,183		△0.0		—		—	1,882
29期(2019年5月20日)	10,183		0.0		—		—	1,464

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 円	価額		債組 入比	券率 %	債先 物比	券率 %
		騰落	率				
(期首) 2018年11月20日	10,183		—		—		—
11月末	10,183		0.0		—		—
12月末	10,183		0.0		—		—
2019年1月末	10,183		0.0		—		—
2月末	10,183		0.0		—		—
3月末	10,183		0.0		—		—
4月末	10,183		0.0		—		—
(期末) 2019年5月20日	10,183		0.0		—		—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

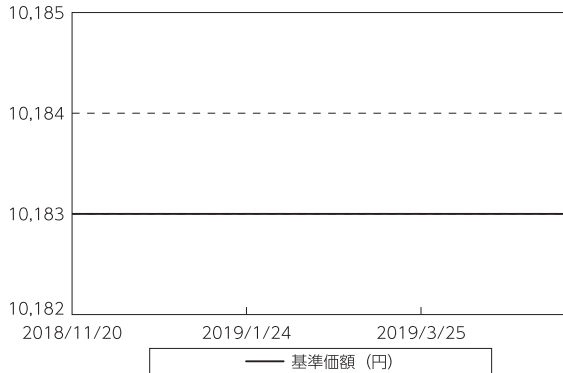
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ横ばいとなりました。

基準価額等の推移



●投資環境について

◎国内短期金融市場

- ・当期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、2019年5月20日のコール・レートは-0.068%となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。その結果、利子等収益は積み上がったものの、運用資金に対するマイナス金利適用などの影響を受けて、基準価額は横ばいとなりました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かないと思われます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

◎今後の運用方針

- ・コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2018年11月21日～2019年5月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (そ の 他)	円 0 (0)	% 0.000 (0.000)	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	0	0.000	
期中の平均基準価額は、10,183円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年11月21日～2019年5月20日)

その他有価証券

		買 付 額	売 付 額
国 内	コマーシャル・ペーパー	千円 232,199,828	千円 232,599,835

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2018年11月21日～2019年5月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2019年5月20日現在)

国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 1,399,996	% 95.6

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

(2019年5月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
その他有価証券	千円 1,399,996	% 95.5
コール・ローン等、その他	65,419	4.5
投資信託財産総額	1,465,415	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年5月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,465,415,191
コール・ローン等	65,418,280
その他有価証券(評価額)	1,399,996,911
(B) 負債	543,682
未払解約金	543,565
未払利息	117
(C) 純資産総額(A-B)	1,464,871,509
元本	1,438,552,736
次期繰越損益金	26,318,773
(D) 受益権総口数	1,438,552,736口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,183円

<注記事項>

- ①期首元本額 1,848,959,925円
 期中追加設定元本額 1,374,000,391円
 期中一部解約元本額 1,784,407,580円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0183円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド	350,007,595円
三菱UFJ 新興国通貨建て債券ファンド(毎月決算型)	2,280,337円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	5,874,002円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	1,048,688円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース>(毎月分配型)	111,354円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	20,147,276円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	52,804,813円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース>(毎月分配型)	635,856円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>(毎月分配型)	3,078,471円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	129,095,075円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<中国元コース>(毎月分配型)	89,620円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<インドネシアルピアコース>(毎月分配型)	1,033,322円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	212,322円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド(毎月分配型)	16,402,315円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド(毎月分配型)	1,378,553円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース>(毎月分配型)	9,201,705円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	270,734円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	358,088円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	667,045円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	3,836,590円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	265,842円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	1,037,414円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	5,850,843円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	2,016,707円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	1,145,161円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	43,682,881円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	1,513,806円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<アジアバスケット通貨コース>(毎月分配型)	1,182,898円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	82,857,749円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	847,016円

○損益の状況 (2018年11月21日~2019年5月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 52,807
受取利息	5,192
支払利息	△ 57,999
(B) 保管費用等	△ 857
(C) 当期損益金(A+B)	△ 53,664
(D) 前期繰越損益金	33,882,688
(E) 追加信託差損益金	25,144,076
(F) 解約差損益金	△32,654,327
(G) 計(C+D+E+F)	26,318,773
次期繰越損益金(G)	26,318,773

(注) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	600, 566円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	992, 946円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	1, 193, 379円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	88, 852円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	990, 674円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド ユーロ円プレミアム (毎月分配型)	19, 635, 282円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり)	6, 336, 371円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし)	11, 400, 264円
三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491, 836円
三菱UFJ 米国リートファンドB<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	98, 368円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (毎月分配型)	7, 661, 389円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド (年2回分配型)	30, 649円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (年2回分配型)	99, 465円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (年2回分配型)	69, 757円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	30, 457円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (年2回分配型)	641, 668円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	1, 559, 264円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	4, 881, 309円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	19, 658円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	19, 658円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	19, 658円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491, 449円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9, 828, 976円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	7, 717, 476円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	211, 113円
バリュー・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	1, 936, 118円
バリュー・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9, 829円
バリュー・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	9, 829円
バリュー・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	9, 829円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	5, 504, 257円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	13, 128, 307円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	2, 424, 660円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	9, 340, 694円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	1, 611, 189円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	6, 722, 976円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (毎月分配型)	13, 206, 980円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (年2回分配型)	2, 304, 081円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (年2回分配型)	2, 664, 317円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (年2回分配型)	421, 681円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	961, 645円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (年2回分配型)	608, 110円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (年2回分配型)	734, 038円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (年2回分配型)	601, 281円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンドA>	1, 506, 013円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンドB>	1, 355, 388円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (毎月決算型)	5, 144, 832円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	8, 859, 081円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (年1回決算型)	1, 609, 969円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	2, 065, 331円
ビムコ・エマーシング・ボンド・オープン Cコース (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	79, 543円
ビムコ・エマーシング・ボンド・オープン Dコース (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	50, 083円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (毎月分配型)	3, 828, 727円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし> (毎月分配型)	9, 387, 547円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	3, 545, 187円

米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	8,124,755円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)	2,990,177円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	3,377,211円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (毎月分配型)	8,478,079円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (年2回分配型)	4,145,749円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	8,067,104円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	3,319,056円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	20,075,917円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	1,616,484円
三菱UFJ/AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド 豪ドル円プレミアム (毎月決算型)	5,899,118円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (毎月分配型)	10,826,836円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (年2回分配型)	2,026,238円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (毎月分配型)	128,363円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (年2回分配型)	79,540円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	1,375,824円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	698,261円
マルチストラテジー・ファンド (ラップ向け)	491,015円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	564,702円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	89,371円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	983円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型> (3ヵ月決算型)	3,063,931円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	6,324,266円
三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2030 (確定拠出年金)	3,228,387円
マクロ・トータル・リターン・ファンド	9,820円
スマート・プロテクター90 (限定追加型) 2016-12	6,313,826円
米国政策テーマ株式オープン (為替ヘッジあり)	19,600円
米国政策テーマ株式オープン (為替ヘッジなし)	206,110円
スマート・プロテクター90オープン	981,933円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (資産成長型)	383,914円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし> (資産成長型)	305,382円
テンブルトン新興国小型株ファンド	49,097円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり> (毎月決算型)	3,683,229円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり> (年2回決算型)	17,656,128円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	5,843,481円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし> (年2回決算型)	25,393,755円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	36,457円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	87,384円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配コース)	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配抑制コース)	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配コース)	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配抑制コース)	9,820円
北歐小型株ファンド (為替ヘッジあり)	9,821円
北歐小型株ファンド (為替ヘッジなし)	9,821円
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
グローバル・インカム・フルコース (為替リスク軽減型)	983円
グローバル・インカム・フルコース (為替ヘッジなし)	983円
<DC>ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
Navio インド債券ファンド	296,406円
Navio マネーボールファンド	5,079,595円
三菱UFJ インド債券オープン (毎月決算型)	39,351円
三菱UFJ/AMP オーストラリアRETファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	11,293,333円

マネーボールファンド (FOF s用) (適格機関投資家限定)	9,985,986円
MUAMトピックスリスクコントロール (5%) インデックスファンド (FOF s用) (適格機関投資家限定)	7,134,289円
MUAMトピックスリスクコントロール (10%) インデックスファンド (FOF s用) (適格機関投資家限定)	34,070,036円
ピムコ・グローバル・ハイイールド・ファンド (毎月分配型)	11,784,347円
ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Aコース (為替ヘッジなし)	10,766,608円
ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Bコース (為替ヘッジあり)	14,313,901円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2020	15,653,542円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2020	248,414,023円
合計	1,438,552,736円